



関西バイオクラスター広域連携プロジェクト
第144回京大生存圏シンポジウム

第4回バイオ材料プロジェクト

「百年前を振り返り、次の百年を目指すバイオ材料を 次世代基幹産業の柱のひとつに」シンポジウム

19世紀末に、電池を搭載し、ボディは木材の自動車が生れました。そして、現在、百年に一度と言われる不景気の下、地球環境の保全（化石燃料の枯渇、温暖化）が現実の課題として、押し掛かり、社会・経済・産業構造の転換が迫られています。

世界的な「緑の革命活動」の推進・実現がこれら解決への道のひとつであると確信します。植物由来のバイオ材料は、これらの問題を解決するひとつの鍵を握っています。

バイオナノファイバー、バイオプラスチック科学技術は、百年前の思想に思いを起こし、これからの百年を目指した持続可能な社会・経済・産業構造転換力の一翼を担う科学技術であると確信します。

この科学技術分野を確たるものにしていくべく、その資源供給面、循環経済性、社会受容力等の観点から、最新の状況を披露し、次なる解決策を見つけ出すべく、産学公からの発表交流会を開催します。なお、本シンポジウムは、京都地域が平成21年度に採択されたグローバル産学官連携拠点事業の一環としても実施しております。皆様、奮ってのご参加をお待ちしております。

■日 時：平成22年3月15日（月） 13:30～17:45（受付・開場 12:45から）
交流会 17:50～19:30

■場 所：京都大学宇治キャンパス 宇治おうばくプラザ きはだホール
（京都府宇治市五ヶ庄）

■定 員：200名

■参加費：無 料（交流会参加の場合は、会費2,000円、学生500円）

■主 催：京都大学生存圏研究所、(財)京都高度技術研究所、京都市、
京都バイオ産業技術フォーラム、京都バイオ産業創出支援プロジェクト

■後 援：経済産業省近畿経済産業局、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構、
京大工芸繊維大学繊維科学センター、(財)バイオインダストリー協会、
(財)化学技術戦略推進機構、京都府、京都商工会議所、(社)京都工業会、
京都産学公連携機構、京都環境ナノクラスター、
NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議

■申込方法：①お名前、②ご所属・部署・役職、③E-mail アドレス、④交流会の参加・不参加、
⑤個人情報（①～④）の提供に同意する旨を明記して、メールで 315-bio@astem.or.jp に
お申し込みください。なお、受講票の発行は致しません。定員の都合によりご参加いただけな
い場合のみご連絡申し上げます。

※直接にメールをお送りいただく場合は、暗号化(SSLなど)をしておりませんので、ご記入いただいた個人情報の漏洩・盗聴などの危険性があることはご承知おきください。

■申込締切：3月8日（月） 定員になり次第締め切らせていただきます。

■お問合せ：(財)京都高度技術研究所 産学連携事業部 連携支援グループ（川上・小倉）
E-mail: 315-bio@astem.or.jp / TEL: 075-315-3642 / FAX: 075-315-6634

■プログラム

13:30- 開会

13:35-13:50 はじめに

財団法人京都高度技術研究所 専務理事 白須 正

13:50-14:50 講演①

「Nanocellulosic materials - inspiration, achievements and future developments
ナノセルロース材料 - 着想、現状、将来的発展 -」

Wallenberg Wood Science Center, Royal Institute of Technology
スウェーデン王立工科大学 ワレンバーグ木材科学センター、教授
Prof. Lars Berglund 氏

14:50-15:30 講演②

「バイオベースマテリアルの開発動向：最近の話題を中心に」

京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科 生体分子工学部門 教授
繊維科学センター長 木村 良晴氏

15:30-15:45 <休憩>

15:45-17:40 NEDO 大学発事業創出実用化研究開発事業

「変性バイオナノファイバーの製造および複合化技術開発」成果発表

発表① 「プロジェクトの概要」

京都大学生存圏研究所 教授 矢野 浩之氏

発表② 「バイオナノファイバー製造技術の開発」

日本製紙ケミカル株式会社 橋本 唯史氏

発表③ 「バイオナノファイバー強化不飽和ポリエステル樹脂材料の開発」

星光PMC 株式会社 佐藤 明弘氏

発表④ 「バイオナノファイバー強化PP樹脂材料の開発」

王子製紙株式会社 鈴木 勝人氏

発表⑤ 「バイオナノファイバー強化ゴム材料の開発」

住友ゴム工業株式会社 磯部 行夫氏

発表⑥ 「バイオナノファイバー複合材料微細発泡」

京都市産業技術研究所 工業技術センター 研究部長 北川 和男氏

発表⑦ 「バイオナノファイバー研究の今後」

京都大学生存圏研究所 特任教授 中坪 文明氏

17:40-17:45 閉会挨拶

17:50-19:30 交流会

★企業・大学・研究機関によるバイオ材料技術などパネル展示を予定しております。
積極的にご交流ください。

※個人情報の取り扱いについて

ご記入いただきました個人を識別できる情報(個人情報)は、本催事に関わる事務処理、参加者名簿の作成、諸連絡を行うことを目的に使用させていただきます。講演内容を充実する目的で講演者及び近畿経済産業局にも提供することがございます。また、情報は主催者で共有管理させていただきます。ご提供頂いた個人情報は、原則として上記目的に使用し、他に利用する場合は、改めてその使用目的を連絡させていただきます。また、外部に個人情報を含む業務委託をすることはありません。利用目的の確認、開示、訂正・追加・削除、提供の拒否などを、ご本人から求められた場合には、財団は所定の手続きをもってすみやかに対応いたします。以上にご同意頂き、お申込下さいますよう、お願いいたします。これらについての財団の問い合わせ窓口は下記の通りです。

【財団の個人情報保護に関する管理と問い合わせ窓口】

個人情報に関する問い合わせ窓口：財団法人京都高度技術研究所 総務部

個人情報管理責任者：総務部長

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 134 番地

Tel: 075-315-3625(代) (受付時間：平日<月～金>※祝祭日を除く) 9:00-17:00)

Fax: 075-315-3614 URL: <http://www.astem.or.jp>